

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

重要な会計方針は次のとおりである。

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品 定率法によっている。  
 建物、建物附属設備、構築物、通信機器、共同施設、権利金 定額法によっている。

#### (2) 引当金の計上基準

賞与引当金 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

退職給付引当金 職員の退職給付の支給に備えるため、期末要支給額から中小企業退職金共済制度より給付される額を除いた金額を計上している。

役員退職慰労引当金 常勤役員の退職慰労金の支給に備えるため、期末要支給額を計上している。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
バスロケーションシステム及びハイグレードバス停更新費用積立資産	12,454,000	200,000	0	12,654,000
建物 (運輸振興助成交付金事業資産)	1,573,320	0	115,920	1,457,400
建物 (オムニバスタウン事業資産)	11,097,304	0	3,720,734	7,376,570
構築物 (運輸振興助成交付金事業資産)	1,300,887	0	333,098	967,789
構築物 (オムニバスタウン事業資産)	34,788,018	0	6,021,332	28,766,686
什器備品 (運輸振興助成交付金事業資産)	289,861	0	185,459	104,402
什器備品 (オムニバスタウン事業資産)	99	0	1	98
什器備品 (サイネージ整備事業資産)	0	3,486,835	97,374	3,389,461
ソフトウェア (サイネージ整備事業資産)	0	11,979,000	199,650	11,779,350
役員退職慰労引当資産	960,000	390,000	0	1,350,000
合 計	62,463,489	16,055,835	10,673,568	67,845,756

(単位:円)

### 3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
特定資産				
バスロケーションシステム及びハイグ レードバス停更新費用積立金	12,654,000	(12,654,000)	0	0
建物 (運輸振興助成交付金事業資産)	1,457,400	(1,457,400)	0	0
建物 (オムニバスタウン事業資産)	7,376,570	(7,376,570)	0	0
構築物 (運輸振興助成交付金事業資産)	967,789	(967,789)	0	0
構築物 (オムニバスタウン事業資産)	28,766,686	(28,766,686)	0	0
什器備品 (運輸振興助成交付金事業資産)	104,402	(104,402)	0	0
什器備品 (オムニバスタウン事業資産)	98	(98)	0	0
什器備品 (サインージ整備事業資産)	3,389,461	(3,389,461)		
ソフトウェア (サインージ整備事業資産)	11,779,350	(11,779,350)		
役員退職慰労引当資産	1,350,000	0	0	(1,350,000)
合 計	67,845,756	(66,495,756)	(0)	(1,350,000)

(単位:円)

#### 4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
(1)特定資産			
建物 (運輸振興助成交付金事業資産)	2,520,000	1,062,600	1,457,400
建物 (オムニバスタウン事業資産)	80,888,955	73,512,385	7,376,570
構築物 (運輸振興助成交付金事業資産)	4,270,320	3,302,531	967,789
構築物 (オムニバスタウン事業資産)	317,438,205	288,671,519	28,766,686
什器備品 (運輸振興助成交付金事業資産)	53,799,870	53,695,468	104,402
什器備品 (オムニバスタウン事業資産)	352,464,524	352,464,426	98
什器備品 (サイネージ整備事業資産)	3,486,835	97,374	3,389,461
ソフトウェア (サイネージ整備事業資産)	11,979,000	199,650	11,779,350
(2)その他固定資産			
建 物	14,205,181	7,357,753	6,847,428
建物附属設備	291,600	110,709	180,891
什器備品	2,841,658	2,789,850	51,808
合 計	844,186,148	783,264,265	60,921,883

(単位:円)

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
運輸事業振興助成交付金	岩手県	15,618,068	23,898,000	24,332,477	15,183,591	指定正味財産
日本バス協会補助金	日本バス協会	0	1,550,000	1,550,000	0	—
オムニバスタウン事業補助金	国 他	45,885,421	0	9,742,067	36,143,354	指定正味財産
サイネージ整備事業補助金	国 他	0	15,465,835	297,024	15,168,811	指定正味財産
合 計		61,503,489	40,913,835	35,921,568	66,495,756	

(単位:円)

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金額
経常収益への振替額	
当期実施事業支出等による振替額	25,248,000
減価償却費計上による振替額	10,673,566
資産除却による振替額	2
積立資産受取利息振替額	247
合 計	35,921,815

(単位:円)

## 附属明細書

### 1. 特定資産の明細

特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

### 2. 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	887,500	893,500	887,500	0	893,500
退職給付引当金	0	93,897	0	0	93,897
役員退職慰労引当金	960,000	390,000	0	0	1,350,000